

令和5年度第3回羽幌警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和5年12月8日（金）午後1時30分から午後3時35分までの間

2 開催場所

羽幌警察署 2階 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

会長 對馬 亨

副会長 永井 範子

委員 佐藤 和史、舟橋 由紀子、上田 雄二、入江 雄治 大窪 敦子

(2) 警察署員 5人

署 長 角 彰利

副 署 長 平 清一

刑事・生活安全課長 松井 康彦

地域・交通課長 杉原 保

協議会事務局 警務課警務係

4 警察署長挨拶

本日は、時節柄お忙しい中、第3回警察署協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。委員の皆様方には、警察行政への深いご理解と格別なるご支援・ご協力を賜っておりますことについて、改めて深くお礼を申し上げます。

さて、早いもので今年も残り3週間となりました。私も3月に着任し、あっという間に時間が過ぎた印象ですが、最近では冬将軍が来たかと思えば、急に気温が上昇して雨が降る等、不安定な天候状態にあります。

私が着任した際、住民の皆様方に「羽幌、苫前、初山別は雪が下から上に吹雪く。」と言われ覚悟しておりましたが、先月はその言葉どおり暴風雪となり、国道がホワイトアウトとなって交通事故が連続発生する等、冬の厳しさを痛感しました。今後、視界不良や凍結路面等の事故リスクが高まると感じ、改めて身を引き締めております。

また、前回の協議会で皆様から賜りました「熊対策」「鹿の害獣駆除と死骸処理」「夜間のジョギングする人の交通事故防止」につきましては、関係機関と連携するとともに、諸対策を推進して警察行政に反映させていただいております。

このほか、皆様が「いま不安に感じていること」を警察行政に反映できればと思っておりますので、忌憚のないご意見をいただけますようお願い申し上げます。

5 会長挨拶

令和5年度第3回警察署協議会開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

早いもので師走を迎え、何かと気ぜわしいなか、委員の皆様方にはご出席を賜り誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症が5類となり予防対策が緩和されたとはいえ、まだまだ感染が続いているところですが、今年は地域イベント等も4年ぶりに平常開催され、盛り上がったかと思われまます。反面、道内各地で猛暑となり、伊達市では小学生が熱中症で

亡くなる事故もありました。昨今は、小中学生にインフルエンザが猛威を振るい、学校閉鎖等となっているかと思えます。

さて本日は、角署長をはじめ幹部署員の出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、署員の皆様方には平素から職務に精励され、犯罪や事故のない安心安全な地域作りにご尽力いただいておりますことに敬意を表し、心からの感謝を申し上げます。

11月には初雪があり、12月には冬型交通事故や歳末特有の事件・事故等が懸念されますが、飲酒運転根絶に向けた取締りや飲酒ゼロボックスの活用等、官民一体となった取り組みの重要性を感じているところであります。

最後に、本日はテーマが2点ほどありますが、署員の皆様のご教示、委員の皆様の忌憚のないご意見をいただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

6 最近のサイバー犯罪攻撃情勢について

7 業務説明

8 前回（9月28日開催）の要望・意見に対する警察の措置状況

前回協議会で「夜間の郊外道路をジョギングする方がドライバーから発見しづらい。危険なので対策してほしい。」との提言を受け

- ・羽幌町で開催された「おろちゃんマラソン大会」でランナー等に夜光反射材を配付
- ・冬の交通安全運動に併せ、大型スーパー前で来店客等に夜光反射材を配付
- ・各種啓発活動を通じて夜光反射材の利用促進に関するチラシ等を作成・配付する等、夜光反射材の普及を促進するとともに、ランナー、歩行者等に対する声掛けを行ってジョギング等に伴う事故を防止し、警察行政に反映させたことを説明した。

9 諮問事項

(1) 薄暮時間帯・冬道の交通事故防止について

(警察) 薄暮時間帯の交通事故は、下校や会社帰りと重なる10～12月にかけて増加傾向となるため、運転者に対して「スピードダウン」「早めのライト点灯」「ハイビーム使用」、歩行者に対して「横断歩道を渡る」「夜光反射材の活用」「明るい服装」を広報啓発し、交通事故防止を図っている。

冬道の交通事故は、非市街地の直線及びカーブ並びに市街地の交差点が多いほか、吹雪等の視界不良や凍結路面の危険性を周知し、事故防止を図っていきたい。

(委員) 吹雪等に伴う国道の通行止め判断は、開発局と警察のどちらがするのか。

(警察) 道路管理者である開発局が行う。警察は交通事故等に伴う危険防止措置として一時的に行う。一般的に通行止めの判断は道路管理者が行うが、警察も危険防止の観点から開発局と緊密に連携している。

(委員) 降雨等により歩行者の発見が遅れる場合があるが、夜光反射材があると発見しやすい。夜光反射材はとても効果があるので是非浸透させてほしい。

(警察) 警察署としては積極的に配布している。また、夜光反射材の効果を理解していただくため、夜光反射材の効果が分かる体験ゴーグルを活用した広報啓発活動を推進し、地域住民への浸透を図っている。

(2) 防犯カメラ設置の有用性について

- (警察) 防犯カメラは、犯罪抑止、事件・事故の早期解決等に効果があるほか、地域住民の防犯意識を高めるものとして極めて有用なものである。また、自治体、町内会、商店街等が公共空間に設置することで体感治安、防犯意識及び規範意識等が向上するほか、事件・事故・災害等の事態対処能力強化に繋がる。
- (委員) 最近のテレビ報道等を含め、防犯カメラの有用性については感じている。
- (委員) 防犯カメラは、どのくらい設置されているのか。
- (警察) 防犯上、詳細な設置状況は答えられないが、他の市町村に比べると少ない状況となっており、警察としても設置に向けた助言等を行っている。
- (委員) 防犯カメラは、ダミーでも効果はあるのか。
- (警察) 安い費用で防犯効果が期待できるが、事案発生時には映像が残らない等、早期解決への効果が低いことから本物の方が良いと考える。
- (委員) 町内会で設置する場合、どのような場所に設置すると良いのか。
- (警察) 町内会で管理運営している街路灯等に設置している例が多い。電力会社等の電柱は、管理者の承諾が必要であり注意が必要である。警察では防犯カメラ設置に関してプライバシーにも配慮した助言を行っているので相談してほしい。

10 その他要望・意見に対する説明

(1) 道路の除排雪について

- (委員) 冬期間は、交差点角に雪が積まれ、見通しが悪くなり危険を感じる。
- (警察) 道路の除排雪は道路管理者の担当となるが、各種会合等において意見を伝えたい。道路管理者も交差点角の面取りを行う等安全な視角の確保に努めていると思うが、運転手も交差点侵入時の一時停止、徐行等に配慮していただくとともに、歩行者も不用意に雪山の陰から飛び出さないよう広報啓発したい。

(2) ドライブレコーダーについて

- (委員) ドライブレコーダーには、万が一の時にオペレーターからアドバイスを受けることができる機能があるものもあり、とても役に立つと感じている。また、ドライブレコーダー取付け車両が増えることで抑止力にもなると思う。
- (警察) ドライブレコーダーも犯罪抑止や事件事故の早期解決に有効と考えている。

11 次回開催期日及び諮問事項

次回開催期日は、令和5年2月下旬から3月初旬を予定
諮問事項は、未定